

第136回 令和7年12月3日（水）

「私のお気に入り歴史小説。」

私は専門が日本史なので歴史小説は好きです。ただ最近はやりの時代小説は読みません。あくまでも史実に基づいた小説が好きです。（多分にフィクションが混ざっていても。）

入口は司馬遼太郎でした。『竜馬がゆく』とか、『坂の上の雲』、『関ヶ原』などお気に入りはたくさんありますが、何といっても『燃えよ剣』。これは何回も読みました。

主人公は土方歳三なのですが、彼は生まれついてのNO、2です。憎まれ役はすべて自分が引き受けて、一度も親友の近藤勇の地位を奪おうとはしませんでした。

人々の称賛を受けるのは近藤さんに任せて、自分はひたすら陰でそれを支えます。暗殺なども厭わず、新選組に命を捧げました。

新選組をテロ集団だと嫌う人もいますが、古い武士の生き方に殉じた新選組は後世になっても人気が絶えませんよね。アニメなどでも度々主役になっています。結局悲劇的な最期を迎えるわけですが、それがわかっていても見てしまいます。

『のぼうの城』『村上海賊の娘』『忍びの国』の和田竜の作品も面白いですよね。主人公はだいたい最初は強いのだが弱いのだからわからないような人物なのですが、命をかけた戦いで縦横無尽の活躍をします。新作の『最後の一色』はまだ読めていませんが、一色家に着目するのは初めてかもしれません。期待をしています。

木下昌輝の『宇喜多の捨て嫁』は怖かったな。すごく雰囲気のある小説でした。宇喜多秀家にフォーカスした珍しい作品です。

馳星周の『比ぶ者なき』や『四神の旗』は珍しく古代を扱った作品。藤原不比等や四兄弟を題材にしています。ちょっと長いけど割と楽しめました。

日本ではないけど北方謙三の『水滸伝』は面白かったです。今度映像化します。私のイメージでは宋江は織田裕二ではなく本木雅弘だったのですが。長ないので休み休み読むと良いです。続編の『楊令伝』や『岳飛伝』も面白いですが、さすがに何度もストップしました。いまは『チンギス紀』ですが、私はチャレンジしていません。

みなさんも何か面白い歴史小説があったら教えてください。